

会議録

ぎふ清流国体恵那市実行委員会 第4回総務・広報・市民運動専門委員会

日 時 平成22年12月20日（月）

10時00分 開会

場 所 恵那市防災センター

3階 研修室

1. 開 会

○事務局

第4回総務・広報・市民運動専門委員会を始めさせていただきます。

初めに、当事務局長であります、西部がごあいさつをいたします。

2. あいさつ

○西部事務局長

どうも、皆さんおはようございます。本日は御苦労さまです。

まずは、先日12月4日に、清水宏保の講演会がございましたときに、皆さんの骨折りで、たくさんの方が応援に来ていただきました。まことにありがとうございます。

さて、清水宏保もスピードスケートの選手でございますが、いよいよ来月、JOCのスピードスケートが行われます。これは国体のリハーサル大会ということで、ほぼ本番に備えた準備をする一つの練習の舞台であります。それは、競技の運営ばかりではなくて、そのほか、おもてなしであるとか、いろんな歓迎とか、それからまた小学生、中学生の、観覧するその手順とか、そういったことがございますので、本日はそのことについても皆さんにご協議をお願いしたいと思いますので、よろしく願いいたします。

○事務局

はい、ありがとうございます。

それでは、本日の会議の成立について連絡をいたします。専門委員会規定第4条第2項の規定によりまして、本日の専門委員会のご出席人は、過半数の出席がありますので、会議が成立することをご報告いたします。

出席者が現在のところ18名、委任状が6、合計で24名、委員総数30名でございますので、過半数を超えたことを報告いたします。

それでは、議事に入りたいわけでございますけれども、本日、市川委員長が所用のため、欠席でございますので、副委員長の山崎さんをお願いをしたいと思います。

あいさつの後に議事に入りたいと思いますので、よろしく願いいたします。

○山崎副委員長

失礼します。きょうは委員長さんがご欠席ということで、急遽、司会をさせていただきます。よろしく願いします。

今、お話があったように、いよいよ1月の12、13、14日の3日間、国体の前哨戦となる大会があります。それに向けて、13地域の力を結集して何とか成功させていきたいという

ことで、きょうは集まっていたいて、共通理解を持ってもらうという場になると思いますが、よろしくお願いします。

以下、座って司会をさせていただきます。

最初に報告1、スピードスケート競技リハーサル大会に向けて、事務局のほうをお願いします。

3. 報告事項

○事務局

それでは報告1、スピードスケート競技リハーサル大会に向けて、説明のほうをさせていただきます。

資料のほうですが、1枚めくっていただきまして、1ページのほうをご覧ください。

まず、多くの市民がリハーサル大会に向けて参加の準備ができました。いよいよ1月の11日を開会式、12から14日までの3日間を競技の日としまして、スピードスケート競技のリハーサル大会が行われます。

この大会に向けて、皆さんいろいろとご協力をいただきました。また、お知恵も出していただきまして進めてまいりました。これで市民の力を集結し、大会を盛り上げ、成功に導きたいと思っております。

まず、順次報告させていただきますが、1番、地域からたくさんの方が来場していただきます。こちらは、前回、専門委員会のほうで審議していただきまして、各地域からご来場いただく方の動員という格好でお願いさせていただきました。

中には、報告がある地域としまして6地域、大井町4区、それから中野方、飯地、岩村、山岡、明智ということで報告をいただきました。

ほかの地域におかれましても、まだ調整中ということをお伺いしている地域もたくさんございますが、本当は人数をこちらからお願いした人数以上の人数で報告していただきまして、大会が盛り上がりそうな感じがします。ありがとうございました。

まだ報告をいただいている地域の方もよろしくお願いします。

それから2番目、子供たちの学校観戦でたくさん来場いたします。こちらは、前回の専門委員会でもご意見があったところで、全小学校が来場します。総数にして約1,800名、観戦に来ます。

そして3番目、皆さんにメッセージを記入いただいた、歓迎応援のぼり旗の飾りつけを行いました。既にスケート場のほうに並んでおりまして、地元の高校生が一生懸命、この

ように写真のとおりつけていております。

また、おもてなしの花ということで、花いっぱい運動、こちらも専門員会で実施したことになりますけど、武並、三郷地域の方と、恵那農業高校生によりまして、プランターに花を植えつけ、バスケット場のほうにございます。こちらは年明けに、さまざまな場所に配置し、選手、監督の皆さんを初め、お越しになる方をおもてなしするということになっております。

続いて2ページをお願いします。5番、国体に向けて、イベントスペースの参加者が決まりました。また後ほど、資料のほうで紹介させていただきますが、保育園の子供たちは、ミナモダンスを当日イベントスペースで行うことによりまして来場いただき、また参加していただくこととなります。

また、6番、地域交流広場、地域の味を紹介するお店を推薦いただきましたということで、こちらも各地域にお諮りをしたものです。武並、山岡、串原、上矢作の中から出店者をご推薦いただきまして、3日間、またさらには1日のところもございますけど、出店していただき、おもてなしをしていただく予定です。

続いて7番ですが、おもてなしふるまい汁も皆さんの協力で行います。ハンズ武並さんと書いてあります。これ、すみません、武並のまちづくり委員会の食堂部会さんです。それからスポーツネットいわむらさん、山岡レディースネットさんのほうで、初日は豚汁とおしるこ、2日目は豚汁、3日目は家庭タンメンのふるまいを行わせていただきます。

そして8番、多くのボランティアの方にご協力いただきます。昨日、ボランティアの説明会を行いました。たくさんの方にご参加いただきまして、3日間、延べ80名、ふるまい汁の方々もボランティアとして参加いただきますので、そういった方を合わせますと、大体150名ぐらいの方がボランティアとしてこの大会に参加していただきます。

ご活躍いただくところは、開会式の受付ですとか表彰、シャトルワゴン、弁当配布、美化、ドリンクの配布といったところで活動していただきます。

で、ボランティアのほうですが、第3回の総務・広報・市民運動専門委員会の際に、皆様に各地域でボランティアを集めていただくように議事として出させていただいたところ、9月24日時点で104名だったボランティアが、現在237名の登録がございます。ご協力、ありがとうございました。また引き続き、お声がけのほうをよろしくお願ひしたいと思います。

続きまして9番のほう、交通警備に各種団体の協力ということで、今度のリハーサル大会、スケート場の中にゾーニングと言いまして、この人は入れますよ、この人はここからは入れませんよということで、区分を設けます。そこにチェックをしていただく係員としまして、恵那市防災研究会、それから大井町地域防犯パトロール隊の方々にご協力いただきます。

このように、いろいろな場面で数多くの市民の皆様に参加いただき、このJOCジュニアオリンピックカップに向けて取り組みを行っています。

競技のほうは、スケート連盟、それから事務局のほうを中心に、また市の職員の動員もたくさんかけまして、順調に今進んでおるところであります。

以上で報告とさせていただきます。

○山崎副委員長

今、事務局のほうから、報告事項がありましたが、質問、意見等がありましたら。

はい、お願いします。

○委員

役員が皆様に協力説明され動員ができてまして、きょうここに市内の全小学校15校1,800人、こういう形をとれたのですが、いや、これは本当にありがたいというふうに思っています。

ただし、平日ですので、この辺は学校はその日に休みとか振替登校とか、そういう形になるわけでしょうか。

それともう1つは、対象学年は、高学年なのか、あるいは中学生も見ていただけることができるんでしょうかということですが、どうなのでしょう。

○事務局

はい、学校という臨時行事とかそういうことじゃなくて、学校のカリキュラムの中に、何とか盛り込ませて、これをやるということでもあります。

それから、中学生につきましては、今回はございませんで、弓道のほうに、今度プレ大会がございしますので、そのときに中学生に観戦していただくということです。

それから主に、小学生の5年生、6年生を中心にして、見て、来ていただくようにというようにしています。

○山崎副委員長

ありがとうございます。

1つはおもてなしということがあるものですから、やっぱり全国から集まれば、花を植えたり、掃除をしたり、それも大事なことだと思いますけれども、やっぱり観戦していただく人がないと、やっぱりスケートに関心がないかと、そんなふうに思いますので、よろしくお願いいたします。

○山崎副委員長

今、小学生の観戦についての話が出ましたが、全部の学校が出る予定です。当初、中学校も出る予定でしたが、観戦人数が多くなるということで、直接こういうふうになって、今、事務局の話があったように、あと弓道の大会とか本番の大会とか、いろいろ3つあるので、そこに中学校も入るようにして割り振りしているといことで進んでいます。

○事務局

ちょっと補足させていただきます。当初は、先生方、それから議会の学校教育課さんとか、非常に前向きに強力していただきまして、全校生徒をこの3日間に動員してくださる計画をいただきました。

私ども大変ありがたく、それで一度、バスの編成表を組んでみました。そうすると、3日といいましても、最終日は半日しか競技の時間がございません。ですから2日半です。そうすると、それぞれの学校さんを調整させていただいて組みますと、午前中だけで大型バス16台が入らなければならないというような、途方もない計画になってしまいまして、実際、競技運営のほうにもかなり影響が出るということが心配されまして、それで4つ、今後大会がございます。その4つの大会に上手に割り振りながら、今後考えていこうということで、ここでお出しするとよかったですけども、4大会の小中学生の方に見ていただく計画を立てて進めております。

それで、弓道ですと、非常に観戦ルールが厳しいということがございます。非常に静粛な中で競技が進められますので、本当に拍手のみの応援ということになりますので、そうすると、あまり小学生には観戦が難しいじゃないかという判断がありまして、中学生を中心に見ていただくような、そういったことを主に4つの大会でどれか、2大会以上、小中学生の方に観戦をいただくというようなことを原則に、調整をしております。

ですが、小規模校で、1年生から6年生まで1回に行動したほうがよろしいような学校もございますので、そういったところは、全校で見ていただくという、そういう配慮もさせていただいております。

以上です。

○山崎副委員長

ありがとうございました。

そのほか、質問等ありましたら。はい。

○委員

ボランティアの関係ですが、きのう、ちょっと私、欠席しましたので、きょう、ボランティアの、例えばその地域に登録されている方ですけど何名で、だれが招集されたかというの、お知らせになるかどうか。

というのは、私は何人どういう格好で登録されているのかわかりませんので、これから話していくときに、全部それがわかっていればいいけど何もわからんもんですので、どのような格好で応援というか、というのをもう少し詳しくお願いいたします。

○山崎副委員長

では、ボランティアのほうの動員についてお願いします。

○事務局

ボランティアのほうですが、登録している方の名簿につきましては、個人情報の取り扱いとありますので、こういったところでばっと出すには、なかなかちょっと難しいところがありますが、個別に地域競技会長さんのほうに、今、どなたが登録されているという情報は、ご提供させていただこうかと思っております。

○委員

それで、例えばいついつに出るという多分手紙が、京都なんです、そういうのがわからんと、いつだれがどういうふうに出るのか全然わかりませんので。

○事務局

昨日のボランティアの説明会の資料は、また後日、各ご登録いただいている方に、欠席の方は送付させていただきます。

その中で、観戦に見える方で、さらにボランティアにも出るよと言われた方の中にお見えだと思えます。その方は、観戦でもあり、ボランティアでもありということでご参加いただくこととなりますので、出席いただく方の名簿もご一緒にお渡ししたほうがよろしいでしょうか。

○委員

連絡がもし、周りが全員行ってない人も、多分出しておられん方もあると思えますので、そこらあたりはどのようなふう連絡したらいいのか、そこらあたりのちょっと知っておい

たほうがいいかなと思います。必要ということなら、それで連絡してもいいんですが。

○事務局

では、地域からご推薦いただいた方の名簿とボランティアの登録者の名簿と、ボランティア説明会のおきにお付けしました、どの方がいつご参加いただくかというリスト、こちらをあわせて、後日ご送付させていただきますので、お願いいたします。

○山崎副委員長

はい、よろしく申し上げます。

○山崎副委員長

ボランティアについては、一応、満杯になっているのか、まだ足らんというのか、ヒガシの資料を配ったんだけど、それでもう1つは、さっき話がありましたけども、やっぱりバスについては、やっぱり市内のいろんな関係の業者さんがあるもんですから、バスのあるところへ手配してご協力願いたいということであるなら、バスは20台、30台あると思いますので、その辺も要望してもらったらどうでしょうか。

例えば、民宿とかホテルとか、もう全地域が協力するということであれば、そういうこともお願いしてもらってもいいんじゃないか、そんなふうに思いますが、1回、検討してみてください。

○事務局

はい、承りました。

○山崎副委員長

またバスの件、よろしく申し上げます。

そのほか、ありますか。

○事務局

すみません、資料のほうですが、追加で資料のほうを付けさせていただきました。競技会の概要ですとか競技の大体のプログラム、それから施設のレイアウトですとか、今回、駐車場、皆さん今回お越しいただいて見学されるときですが、スケート場の前は選手、監督の駐車場となりますので、臨時駐車場のほうにとめていただいて、シャトルワゴン等での移動のほうをお願いすることになります。

ということで、資料のほうを簡単に説明させていただきますが、3ページが資料1、競技会の概要ということで、今回の大会、スケートのリハーサル大会だということによっておりますけど、実際にはJOCジュニアオリンピックカップ第34回全日本ジュニアスピー

ドスケート選手権大会兼2011世界ジュニアスピードスケート選手権大会代表選手選考会という大会名になります。

こちらの大会ですけど、概要につきましては、こんな大会ですよというのは、こちらの文章で書いてありますけど、簡単に言うと、日本のジュニアのトップクラスの選手の大会です。オリンピックに出られた選手も、この大会を登竜門として先に進んでいっておられます。

期日については3日間、1月12から14ということで、11日が開始式をグランドホテルのほうでやりまして、3日間の競技となります。最終日は午前中ぐらいで完了予定となっております。

大体、お越しになる方ですが、選手、監督が約200名、それで部門のほうは、AR、SP、チームパシュートとありますが、ARというのはオールラウンドで、いろいろな手法をこなしていく、その中でのトップクラスを争う種目。それからスプリントは単純に速さを競う競技ということで、競技の構成がされております。

4ページのほうが、その競技会の日程になります。まだ受け付けのほうを行っております、人数が確定しておりませんので、また気象等の条件等、いろいろありまして、当日はこの時間どおりに動くかどうかということは、確定ではありません。ずれ込む可能性があります、おおよそこのぐらいの時間で競技の進行を行っていく予定です。

それから、資料3、5ページのほうは、施設配置図です。皆さんがお越しいただくのは、センターハウスの中を通っていただきまして、通り抜け、右手のほうに進んでいただきますと、一般観覧席というところがありますので、そちらで観戦いただくことになりまして、また、上の図の1番のところは地域交流広場ということで、こちらで各地域の味のお店ですとか、それからイベントスペース、保育園の子供たちのミナモダンスがあったり、それから毎日11時からふるまい汁ですね、先ほど説明させていただいた、武並、それからいわむら、山岡の方のふるまい汁がこちらで行われます。

スケート場の食堂のほうも、この日、3日間は閉まりまして、この下でのバザー限定となります。ですので、ドリンクを飲んだり何か食べたりするところは、すべてこちらになります。

それから、続いて6ページのほうですが、駐車場になります。拡大図が載っておりますのが、スケート場の前の駐車場、1、2、3、4、5とありますが、2番目のところが地域交流広場として使用してしまいますので、駐車ができないゾーンとなります。1、3、

4、5が選手の駐車場等ということになりまして、競技役員それからボランティアの方も、臨時の駐車場にとめていただくような状況となっております。それで、ご来場いただく皆様には、臨時駐車場のC、Dというところにとめていただくよう計画しております、ここから皆さんお越しいただくと、随時発車のシャトルワゴンが動いておりますので、そちらで競技会場のほうに移動していただこうと思っております。

また、市民の皆さんにお越しいただくために、シャトルバス運行のほうも予定しております。恵那駅から市役所を経由いたしまして、スケート場のほうまで、19号を通過して、その後、永田ランプのところをおりまして、県道66号線を通りまして、野井大橋西を渡り、そのまま二ノ宮クリスタルさんのところを少し緩和しながら、また右に上がりまして、スケート場のほうまで運行するということとなります。

また、武並駅のほうにつきましては、シャトルバスではなく、シャトルワゴン運行ということで、こちらも随時発車での対応ということとなります。

それから、続いて資料8ページのほうの学校観戦のバス計画のほうです。こちらが、毎日、学校のほうから数多くの児童の方にご来場いただきます。そのときのバスの乗車計画表です。スケート場のロータリー、皆さん御存じのとおり、大変狭い所ですけど、多いときにはここにバスが6台、連なって入ってまいります。たくさんの子供たちに見ていただくように、計画をしております。

以上で、配付しておりました資料の説明を終わらせていただきます。ありがとうございました。

○山崎副委員長

具体的な資料で説明がありましたが、今の点でご質問はありませんか。

はい、お願いします。

○委員

バスばかりのことで申しわけないんですが、一つはよく、たまたまそういうことですが、恵那の駅ですけども、毎朝、父兄が子供を送って行かれると。その場合が混雑するんですね。ですから、一つは、あの辺でバスで歩いていきますというようなことが一番、駅前の混雑にいいかなと思っておりますけども、そういうことで、今回のスケートについても、やっぱり現地では現地じゃなしに、例えば乗降ばぐらいは、バスいっぱいになったら、その辺1キロぐらい歩いてもらって、こっちへ到着は、やっぱりあのシャトルバスの乗降場とめて、そういう形でピストンをやっていただければ、スムーズにいくんじゃないかと、

そんなふうに思いますので、よく検討していただければありがたいと思います。

○事務局

ありがとうございます。駅ですけれども、駅を管理している都市整備課、それからまちづくり事業課、それから交通運輸の対策をしております商工観光課、そして私どもと4者で協議をいたしまして、そこの今の朝夕の混雑状況というものを考えまして、シャトルバスの発着所を恵那の駅西駐車場の西側に、大型バス55人乗りバスが3台停車できる駐車場がございます。

そこを3日間利用させていただいて、シャトルバスのターミナルですね、発着場としたという計画でございます。

それで、お越しになられる方を見ますと、恵那駅からおりますと、非常にわかりづらい位置でございますので、恵那駅からおりて、ちょうどイチョウの木があって、それがちょっとこう、イルミネーションを今イチョウの木につけている恵那駅広の中のスペースがございますが、ふれあいウオーキング、さわやかウオーキングの時に、ちょうど受け付けテントを置かれる位置に受付を設けまして、そこで、お越しになられる方のご案内と受付という案内所ですね。案内と、それからシャトルバスの乗降場のほうへの誘導をいたしたいと思います。

途中、駅西のちょうど駐車場の横を通るところがなかなか、ちょっと距離がありますので、途中、誘導看板なんかを立てて対応していきたいというふうに考えておりました、朝夕のあその状態をちょっと避けたような計画をとっておりますので、よろしくお願ひします。

○山崎副委員長

駐車場については、今の対応でいいでしょうか。

そのほかありましたらお願いします。

ございませんでしょうか。

そうしましたら、報告事項のほうを終わらせていただきます。

ミナモ体操を行います。ミナモ体操をぜひ覚えてください。お願いします。

4、ミナモ体操

○事務局

皆さん、ご起立をお願いします。少し運動しますので、動ける体系に広がっていただけたらと思います。

(ミナモ体操を実演)

○事務局

どうもありがとうございました。フラッシュメモリーがちょっと弱いんで、時々とまってしまいます。来年度はぜひ新しいパソコンをとということで、財政に要求しておりますので、こんなご迷惑かからないようにしていきたいと思います。

○……山崎副委員長

恵那市民の皆さんに報告をしたいですね。

5. 協議事項

○山崎副委員長

そうしましたら、5の協議事項。協議の1から協議の6までありますが、事務局のほうで一括して出していただいて……。

○事務局

それでは、資料の11ページのほうをご覧いただきたいと思います。

第67回国民体育大会恵那市売店設置要項の改正についてということで、説明をさせていただきます。この売店設置要項につきましては、以前の専門委員会のほうでご承認をいただいたものになりまして、その中で一部を改正するものです。

下線部のところが改正ポイントということで、4の出店者の基準というところに下線の部分を追加することになります。以前ですと、恵那市内に事業所を有し、営業を継続している者及びその他実行委員会が認める者とありましたが、ここはやはり、恵那商工会議所及び恵南商工会に加盟している者ということで、位置づけをしたいと思います。

また、追加事項としまして、6と7を追加しております。6、出店料といたしまして、出店者は、実行委員会が別に定める出店料を負担するものとする。実行委員会は、特別の事情があると認めるときは、出店料を減免することができる。7、その他、この要項に定めるもののほか、売店の設置に関して必要な事項は別に定めるといたしまして、12ページのほうに、料金表のほうを添付させていただきました。別表といたしまして。今回の冬のJOCの大会ですね、スケートのリハーサル大会から、このとおりにお願いしたいと思っておりますが、地域協議会が推薦していただいたお店に関しましては、100%免除、そして、観光協会のほうで一部、商工観光課の職員とタイアップでお店を出していただきますが、そういったものも無料。それから、営利目的のほうになってきますけど一般のお店の方が出られる場合におきましても、恵那商工会議所及び恵南商工会加盟のところにつつま

しては2分の1の2,500円、そして県及び県の委託業者、今回で言いますと、ミナモのお店ということで、ミナモグッズを売りに来られるところがありますけど、そういったところも県のおつき合いの関係もありますので免除と。

それからオフィシャル・スポンサー、オフィシャル・サプライヤーということで、これは大手の企業さんになってきますけど、こちらにつきましては、過去の経緯ですとか慣例等によりまして、その都度実行委員会に協議をし出店料を決めていきたいと思えます。

また、その他、実行委員会が認める者ということで、こちらに該当されるのは、例えば弓道の時の弓具店ですとか、スケート有的时候にスケート靴を売りに来られるとか、そういったことで、オフィシャルでもないんですけど、お店を出したいよというようなところが先催県、先催市の状況を見るとありましたので、そういった方には基本料金の5,000円をいただいこうと思っております、それで、この表とさせていただきます。

こちらで、ご審議をお願いいたします。

また、一括ということでしたので、続いて、協議2のほうのご説明をさせていただきます。

13ページのほうをご覧くださいと思います。協議2、第67回国民体育大会恵那市受付・案内所設置要項の制定についてということで、こちらにつきましては、2番、設置場所のところメインとなりますが、受付・案内所の設置は、競技会会場、恵那駅、武並駅とするということで、これもこの冬の大会から、このとおり実施していきたいというものです。

駅にお越しになった方、先ほども案内所の話が出ましたが、案内所を設置しまして、そこで誘導するというので、この3カ所に設けて実施していきたいというものです。文面については、読み上げずに一読していただけたらと思います。

続いて14ページのほうをご覧くださいと思います。協議3、第67回国民体育大会恵那市休憩所設置要項。この休憩所というのは、先ほどの説明の中でありました地域交流広場のことを指します。休憩所設置要項、ごめんなさい、失礼いたしました。

皆さんがドリンクを飲んでいただいたりとか、それからいろいろ買ったものを食べてもらうような休憩スペースとなります。こちらも今大会から実施していきたいというものですけど、この休憩所の設置につきましては、2番のところになります。原則として、各競技会場及びその他必要と認められる場所に設置するものとするということで、今回はスケート場の第2駐車場ということになります。

それから設置期間は、原則として大会期間中ですので、競技開催の3日間だけということをお願いします。

あとの文章につきましては、ご一読いただけたらと思います。

続きまして15ページ、協議4、第67回国民体育大会恵那市支給物品等配布要項についてです。今回、もう冬の大会では、選手・監督、競技会役員、競技会役員及び競技会補助員というように、ここの2番の配布対象者といわれる係員区分でも実施をいたしますが、こういった方々に必要な物品等を支給していくことになります。そういったものを要項で定めるものです。

選手・監督は、大会に規定された方。それから競技会役員というのは、委嘱状を交付いたしますので、そういった方になります。また、競技役員及び競技補助員、競技役員というのは恵那市、岐阜県スケート連盟の方、そして競技補助員というのは、スケート部の高校生のボランティアのことを主に指しますが、委嘱状の交付をいたした者に支給をさせていただきます。

また、4番の競技会係員及び競技会補助員ですが、競技会係員は市の職員、各課で動員をさせていただいたり、それから競技会補助員というのはボランティアですので、恵那市の職員のうち、職務上の命令を受けた者及びボランティアという説明をさせていただいております。

また、視察員ですとか報道員、その他、必要な方には、受付にて必要物品等を支給させていただきます。

また、その支給物品につきましては、3番にあります。服飾品、大会の資料、案内資料等とし、それぞれの細目及び配布対象者ごとの内訳は、別に定めるということで、選手の皆さんには一部、記念となるものが入っていたりとかありますけど、それぞれとなります。

今回の冬の大会につきましては、なるべくコンパクトにおさめるということで、競技会係員、市の職員には帽子とID、そして、補助員のほうにも帽子とID、服飾につきましては、今回は購入せず、質素なもので進んでいきたいと思っております。あとの文面については、ご一読をお願いいたします。

続いて、資料16ページ、協議5、第67回国民体育大会恵那市報告書作成方針ということで、いよいよハーサル大会も含めて、大きな4つの大会が始まってまいりますので、この大会につきましては、すべて後世に残すために、記録を、報告書を、紙媒体ですね、紙媒

体のものと、それから記録のDVDとして残していこうという計画であります。そちらを方針として定めるものです。

報告書につきましては、CD等で電子文書として残すような格好ですとか、さまざまな方の協力を得て残していきたいと。それからDVDにつきましても、なるべく皆さんの協力をいただきながら、もちろんプロの方にも撮っていただき、後世に残していきたいと思っております。

なかなか47年前の大会のものというのが、時代が時代だったかもしれませんが、残っておりません。今、私たちもそういったものをなかなか見ることがなく進めておりますけど、皆さんの記憶に残すものができたらなというふうに思っております。文面については、ご一読をお願いいたします。

続いて17ページのほうをご覧いただきたいと思います。協議6、地域への花苗の配布についてということで、先ほども花いっぱい運動のことでご紹介をさせていただきましたが、恵那市を訪れる人を花でお迎えするために、地域で1つ、花飾り拠点を設定し、そこに国体の推奨花を飾っていただくようお願いしたいと思います。

花苗及び花壇のプレートを下記のとおり配布いたしますので、地域で話し合いの上、飾りつけをお願いします。本日出席の地域協議会の会長様方をお願いとなりますけど、花苗、パンジーとビオラでございます。こちらを150ずつ、そして、花壇プレートといたしまして、花壇に挿していただく、国体の花壇ですよというようなプレートを1枚お渡しいたしますので、各地域でご賛同いただければ、設置していただくような方向で進みたいと思いますので、ご協議をよろしくをお願いいたします。

以上です。

○山崎副委員長

一括して協議の1から協議の6まで質問を受けます。それぞれ、協議の1から協議6まで、実際審議決定事項と思っておりますので、1から6まで審議していただきます。

最初の協議1、第67回の国民体育大会恵那市売店等設置要項の案が出ていますが、どうですか。意見がありましたら。

ハラダ委員、4番、6番、7番が付け加わりましたが、どうでしょうか。いいんじゃないかと思っておりますので、案を消していただきます。お願いします。

協議2について、第67回国民体育大会恵那市受付・案内所設置要項、その案ですが、どうでしょうか。はい、これも案を消していただきます。お願いします。

協議3、第67回国民体育大会恵那市休憩所設置要項についてですが、どうでしょうか。いいでしょうか。はい、案を消してください。

協議4、第67回国民体育大会恵那市支給物品等配布要項。どうですか。はい、それも、異議がないですので、案を消してください。

協議事項の第5、第67回国民体育大会恵那市報告書作成方針、いいでしょうか。

(「異議なし」)

○山崎副委員長

はい、これも案を消してください。

最後になります。地域への花苗の配布について。どうでしょうか。

○事務局

ちょっと補足させていただきますと、私どもやはり、花いっぱい環境の中で、選手、監督をお迎えしたいということと、それからこういった国体を契機に、やはり花いっばいを進めていけたらという2つの考えがありまして、ことしの5月ぐらいですか、ずっと恵那市内で花をつくっていただけるような方のところへお訪ねしまして、ビニールハウスでつくっていただけるような方も見えたんですけども、いろいろご相談して歩きました。

その中で、武並のまちづくりさんのほうにご相談に伺ったんですけども、協力していただけるというお話をいただいて、10月にまた急にお話をいただいて、実は国体の花飾りのために、2,000ですね、本当は5,000なんですけど、5,000苗をつくったんですけどもというご相談いただきまして、それはどうもありがとうございますという話で、その中で、3,000については、武並町の中に、武並町の人たちで植えたいと。

で、2,000は国体のほうに提供しますので、どうですかという話をいただきました。それはありがたい話だということで、じゃ、どうしたらいいかという、これは事務局の案ですけども、その2,000というのを13地域に分けて、そして、ぎふ清流国体という、花いっぱいというようなプレートをつくって、で、どこか1地区、1つ150ですので、そんなにたくさんではないですが、地域の拠点的なところに直植えですけども植えていただければというふうに思いまして、ちょっと協議の部でご相談させていただくような形もとらせていただいたんですけども。

○山崎副委員長

はい、補足説明はよろしいですか。

各13地域にそれぞれ150苗ずついただいて、どこかの花壇に植えるということですが、

でしょうか。

○委員

プランターは。

○山崎副委員長

プランターなしということで。

○事務局

はい。プランターはなしで。

○委員

了解いたしました。

○山崎副委員長

ほか、ご意見ないでしょうか。はい。

○委員

例えば、選手の方、それから役員の方、全国からお見えになるんですが、その方のそのお見えになるその拠点は、恵那へ入るルートというんですかね、それがどこになるかということと、それと、人数は大体そのお客さん、お客さんじゃない、恵那へ全国からお見えになる方は、どのぐらいの人数ですか。

○事務局

想定しているのが、選手・監督で300人をちょっと切るぐらいです。ですが、ジュニアですので、子供たちですので、もうそんな大きな大会で、これは国体よりもちょっとレベルの高い大会ですので、そういう大会に出たということで、きっと親御さんがついて見える、必ずついて見えると思っております。ですから、選手分の6割ぐらいは親御さんがついて見えるかなと思っております。ですから4,000名程度はお越しになられるんじゃないかと思えます。

あと、競技役員のほうが、60名程度ありまして、あと、地域の盛り上げの皆さんと、あと、小中学生とか、小学校というふうに考えております。

それで、選手の方々が入れられるルートですけれども、スケートですので京都から北、東北の方々がメインです。で、電車でというかバスで来られる方は、群馬県、そこらあたりのエリアまでは、きっとバスないし公共交通機関の電車みたいなものを使って入れられると思うんですけども、バスが多いと思うんです。

それよりも以北の場合は、飛行機あるいは新幹線で入れられると思うんで、群馬県、山梨

県、長野県、あのあたりは、きっと中央自動車道通って、子供たちバスあるいは小さなワゴンみたいなのに乗せて、インターから会場へ入られる。

それから、それ以外の方は電車で、新幹線で、名古屋駅から中央線で入られる。あるいは、飛行機で中部空港から入られると。最終的に電車で入られるというふうに見ておりますけれども、来会意向調査というのをやるんですが、これが12月22日に出場選手が確定しますので、ですからちょっと来会意向調査の時間はございませんので、そういう予想で私たちは進んでおります。

国体なんかですと、もっと前に決まりますので、実際、どのような交通手段で見えますかというのは調査をするんですけども、今回はちょっと対応ができないので、そのような見込みで進んでおります。

○山崎副委員長

もっと大きく分けまして、車で見える方は恵那インターから入られる、恵那インターへ見える。それと交通機関を使ってくれる方は恵那駅へおられる。そういうふうに考えると、それは大体半々ぐらいと考えればよろしいんですか。

○事務局

ちょっとそこらは、それぐらいになるだろうとは思っています。

○委員

はい、わかりました。

○委員

私、武並ですけれども、武並駅を利用される方もかなりおるんですけど、それに、プランターか何かで花を飾るという提案であります。もしよかったら、そういうものがあると非常にやりやすいかなと思ったけど。

○山崎副委員長

じゃ、花いっぱい担当のほうから。

○事務局

すみません、武並駅のほうなんですけれども、プランターを6つぐらい、ちょっと小さい駅だったので、駅の待合のところに置かせていただくように武並駅さんのほうには、協議をしてるんですけども、あと恵那駅のほうにも、のぼり旗と一緒にプランターの花を設置する予定です。

○山崎副委員長

要は、武並駅からスケート場までの道路沿いには対応してあるんですね。

○事務局

花はないです。のぼり旗ですけど。

○事務局

今のところ、そうですね、そこらあたりはちょっと検討しておりませんが、1ページに資料の、おもてなし花をプランターへ植えつけましたということで、武並、三郷地域の方と書いてありますが、恵那西部地区開発協議会でしたっけ、正式な名前はちょっとあれですけども、武並、三郷の方によって、あと、農業高校の子供たちと一緒に、プランター200を植えつけていただきました。苗は農業高校のほうでつくっていただいて、そしてこの200を、会場、それから武並駅、恵那駅、そして各進行事務所へ配分しまして、設置する予定でございます。

それで、今言われた武並駅から会場までのルートにつきましては、武並町のまちづくり協議会さんの発案とご協力によりまして、のぼり旗をこれから50ほど武並町さんにお渡しをして、それでのぼり旗を55、武並町さんのほうで立てていただくというようなことで、地域協議会長さんと自治連合会長さん、そして、まちづくりさんのほうで承認をいただいて、今進めさせていただいております。

プランターですが、計画を持っておりませんが、後で委員長さんとまた協議させていただければとは思いますが。

○山崎副委員長

あれはどのぐらいするの。

○事務局

プランターは1個、200円、250円。ただ苗が。

○委員

せつかくですので、武並駅はかなり犠牲になると思います。プランターぐらい買って、後もずうっと使えるように。

○事務局

はい。

○委員

市のほうで予算立てて計画いただけたら。

○事務局

それで、苗がですね、私ども、農家さんをお願いした苗と、それから武並町さんからいただいた2,000苗。でもう、こういうふうをお願いして、すべてはけていってしまった後、会場沿いのプランターですね、苗をどうするかという問題と、あと、道路に隣接する地権者の方にどのようにご同意いただいて、期間中ということが考えていかなければならないことなんですけども、のぼり旗を立てるときに、武並町さんのほうで、すべて地権者の承諾を得て立てていただけるというお話でしたので、その延長で、プランターも考えていければ可能になるんじゃないかなと思いますし、苗のところですが、人の懐ををあれするのはいけないけども、武並町さんにはまだ3,000ありますので、そこから出していただくということと、あと、プランターのほうは、何とか私たちが予算を工面できればというような話を、この会が終わった後、武並町さんとできればと思いますガ。

○委員

ついでで申しわけないんですが、先般、清水宏保選手が来たときに、やっぱり武並の駅から会場まで、時間の関係もあつたかもわからんけども、非常に粗末。ですからやっぱり、こういうことを機会にしてきれいにさせていただいて、せめて50年間ぐらい山の中も、下刈りしてきれいにすると、普及するんじゃないかということで、せっかくおもてなしであれば、雑草やいろいろきれいに、せめて武並の駅からずっとですね、そういった競技会に限らず、毎日、武並駅、まあ何人ぐらいスケートで皆さん、わからんけども、やっぱりそういうおもてなし、選手と限らず、そういった方にサービスしていただけると。そんなふうに思います。

○事務局

ありがとうございます。厳しいご指摘でございます。

スケート場のほうで、何とか対応したいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

○山崎副委員長

協議の6で、いろいろ難航しておりますが、基本的には、13ページに、花を配布してという形で、そこはいいでしょうか。かなり武並のまちづくりの……ますので、そちらのほうもいろいろ考慮していただくことですね。ここには書いてありませんが……。

以上、協議1から協議6まで、全部「案」を消していただいて、このとおりにさせていただきます。

事務局のほう、お願いします。

6. 閉会

○事務局

年末のお忙しい中にお集まりをいただきまして、ありがとうございました。

報告事項1つと協議事項6項目ございまして、すべて承認をいただきました。ありがとうございました。

足元も悪い中ですので、お気をつけてお帰りください。

また、年が明けまして、この大会を協議しているだけでなく実際に見ていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

本日は、ありがとうございました。